

ホープ特選・回顧録

第6回 日本海スプリント

流石に短距離戦ではただ者ではない・オヌシナニモノ



1着 ③オヌシナニモノ 佐藤厩舎



余裕残してゴール



2着 ④ウィップラッシュ 名古屋・迫田厩舎



③オヌシナニモノ 佐藤厩舎



④ウィップラッシュ 名古屋・迫田厩舎



記念撮影



3着 ⑧ミトノシャルマン 笠松・笹野厩舎



4着 ①スターオブケリー 井樋厩舎



5着 ⑤シルバ 笠松・後藤厩舎



6着 ⑦ボサノワ 中川厩舎



7着 ⑥ヒロシゲダンディ 名古屋・坂口厩舎



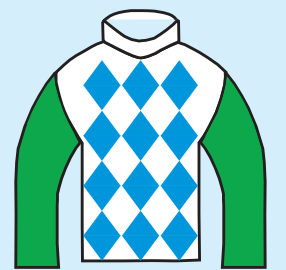
8着 ⑨モア 笠松・伊藤厩舎



9着 ②サイファリス 笠松・伊藤厩舎



大役果たした栗原騎手



栗原大河騎手 くりはらたいが (馬主服)

Table with columns for race details: 金沢11R, 相手探し, 9頭900m, サラ系3歳以上・オープン・重賞, 中スポッ杯 第6回 日本海スプリント. Includes prize money and record information.

Main race table with columns for horse number, name, jockey, and various performance metrics like speed, stamina, and race results.

【レース回顧】 1着③オヌシナニモノ は前走同様に控える策も考えていたと見るが、好発の上に3番枠。相手に合わせる格好で先行策。息の抜けぬ展開だったが、そこは短距離のスペシャリスト。3頭併走の真ん中から手応え良く抜け出すと直線は独走態勢。暑くなつての快勝振りからも底力の違いを感じさせる一戦だった 2着④ウィップラッシュ は好発から3頭併走の外で好展開も、3角辺りから追走に苦しむ。最後まで決して着差は1馬身半差も勝ち馬の手応えを思うと歯が立たなかったと言った印象だった 3着⑧ミトノシャルマン は3歳馬。格上に胸を借りる格好で道中離されたが、直線内から伸び上りは最速だった 4着①スターオブケリー は1枠から先手を取るのに力を使わされた。併走の内でも何とか4角まで辛抱したが、直線を向くとさすがに粘るのがやっとだった 5着⑤シルバ は先団の直後で溜める策も、相手強くそこから動けず、内々を流れ込むのがやっとだった。むしろ入着なら頑張った方かも…。